

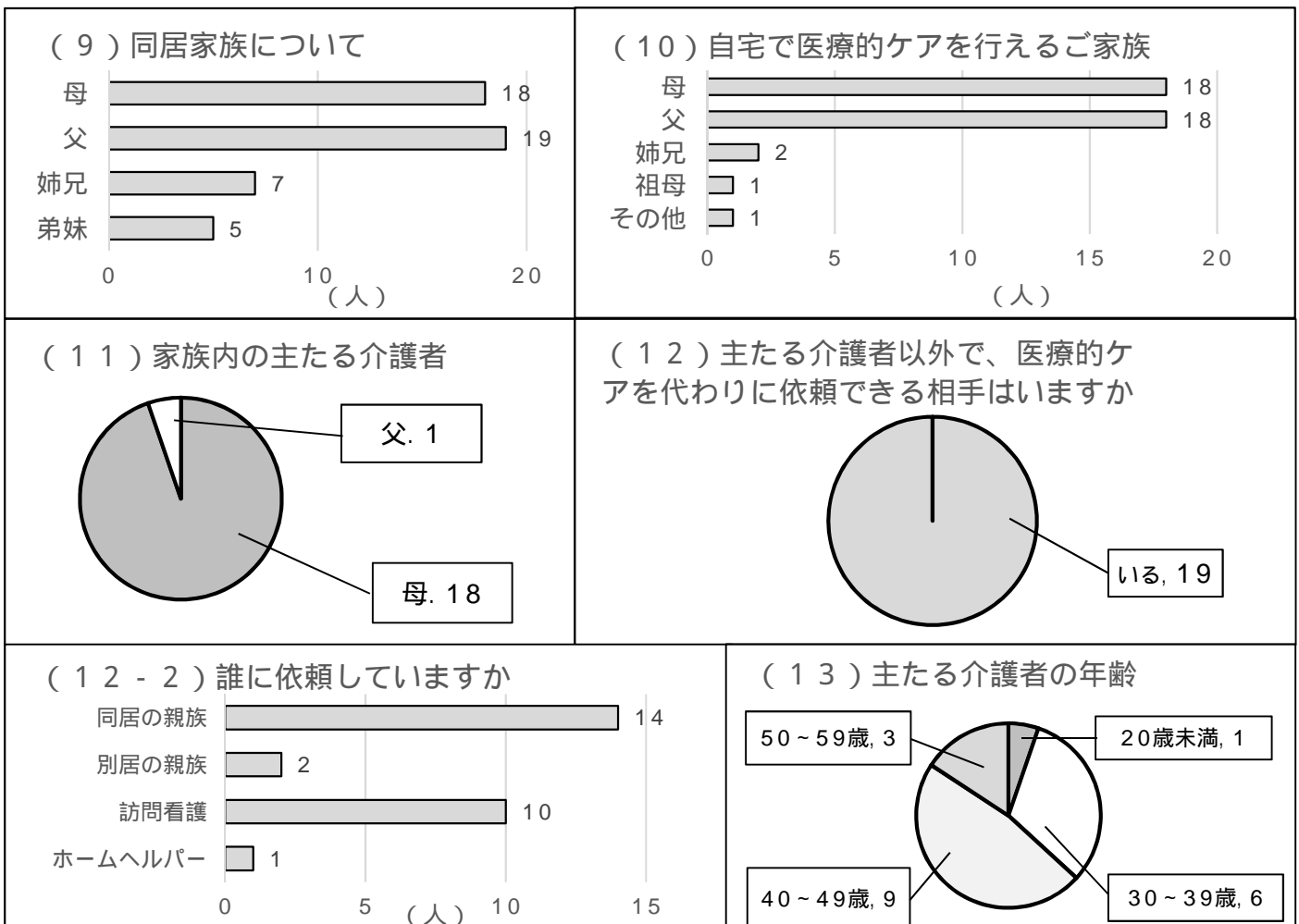
## (要約版) 医療的ケア児に関する支援ニーズ調査 アンケート

今回は、前回アンケート「医療的ケア児に関する実態把握調査」にて今後のアンケートに協力すると表明した43名にアンケートを送付しました。アンケート送付の結果、19名から回答が得られました。この度は、アンケート項目を集計しました。複数回答が可能な質問項目は横棒グラフ、他は円グラフで示しております。また、一部記述回答は要約し掲載しております。

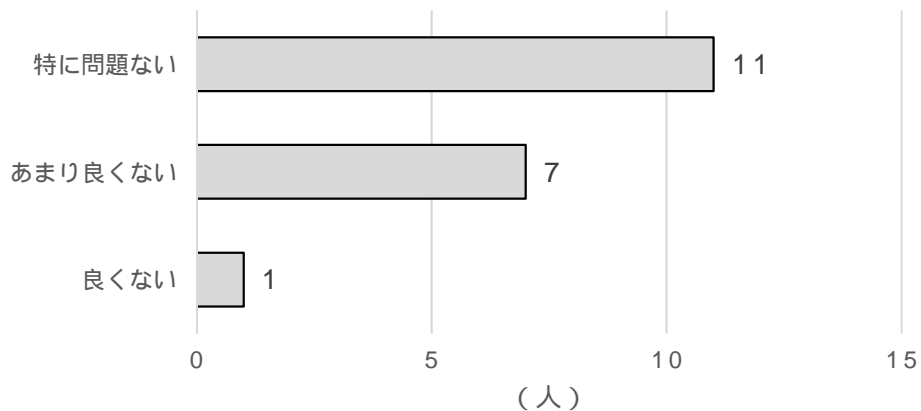
### A. 医療的ケア児ご本人に関すること

- |   |
|---|
| (2) 医療的ケアを行ううえで、大変に感じていること<br>夜間も対応が必要、睡眠不足、時間的制約がある、外出時間が限られる 等      |
| (4) 医療的ケア以外のケアを行ううえで、大変に感じていること<br>夜中の体位交換やオムツ交換、家族の休む時間がない、服薬・体調管理 等 |
| (8) 医療機関を受診するうえで、困っていること<br>待ち時間が長い、公共交通機関の利用が難しい、移動が大変、付き添いがほしい 等    |

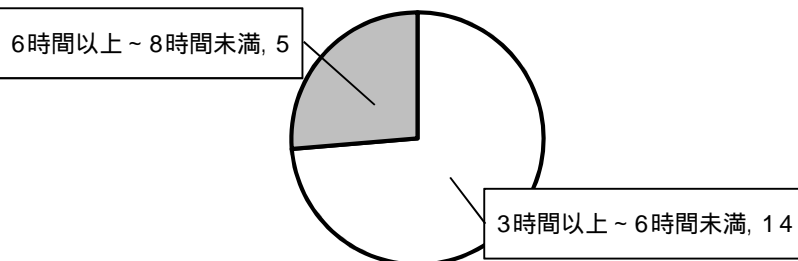
### B. ご家族に関すること



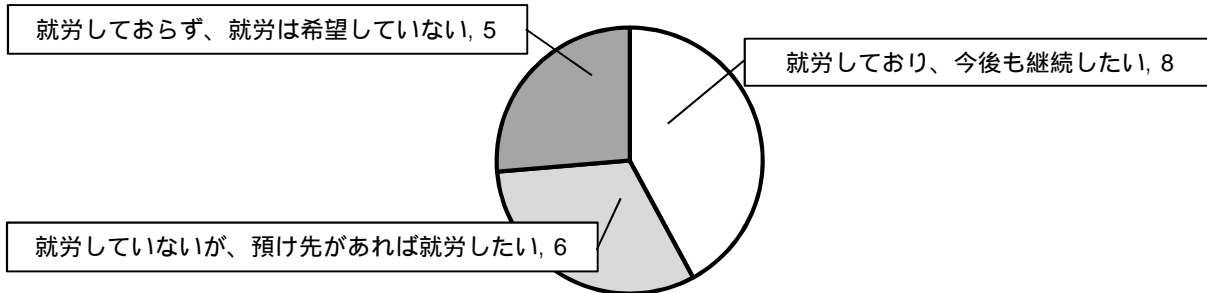
(14) 主たる介護者の健康状況



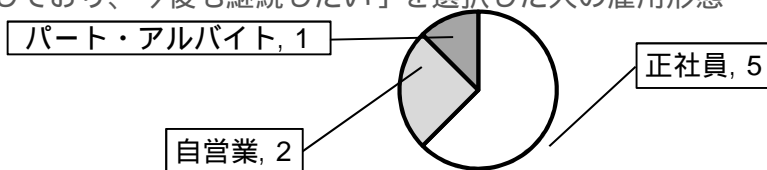
(15) 主たる介護者の一日の平均睡眠時間



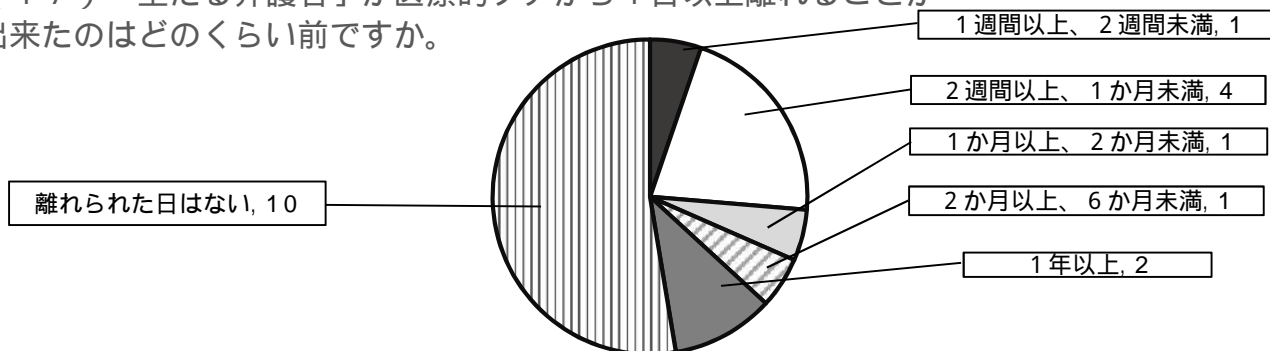
(16) 主たる介護者の就労状況または就労に対する希望



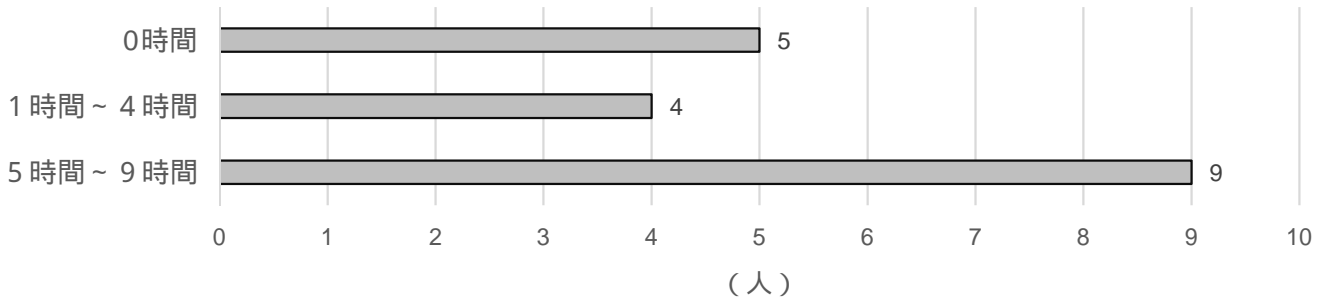
「就労しており、今後も継続したい」を選択した人の雇用形態



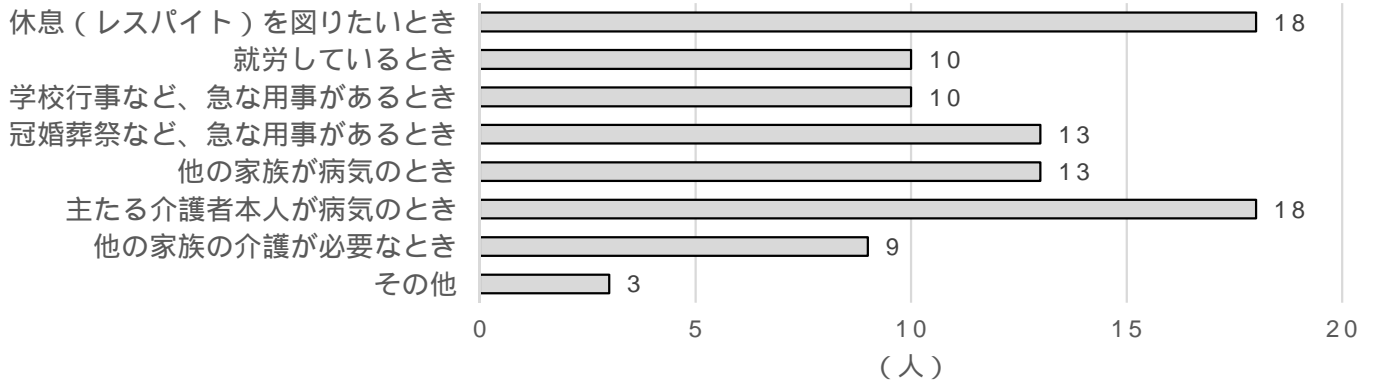
(17) 「主たる介護者」が医療的ケアから1日以上離れることが出来たのはどのくらい前ですか。



(18) 「主たる介護者」が1日で医療的ケアから離れることが出来る時間はどのくらいですか。

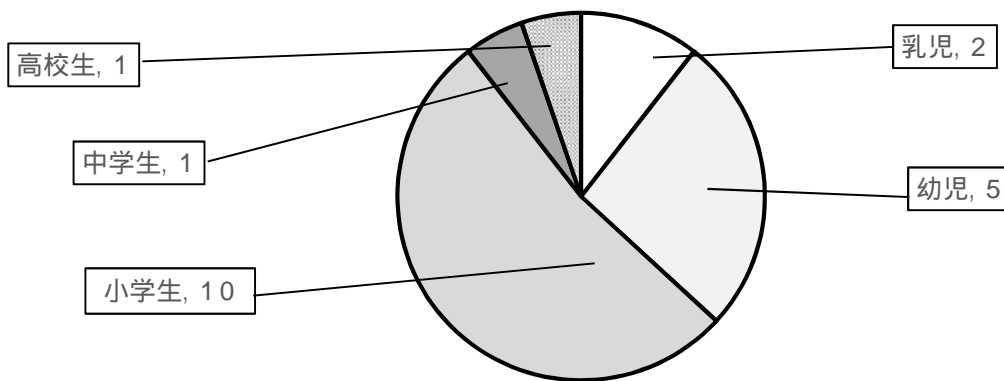


(19) 「主たる介護者」が医療的ケアの代わりに依頼したいと感じるときはありますか。

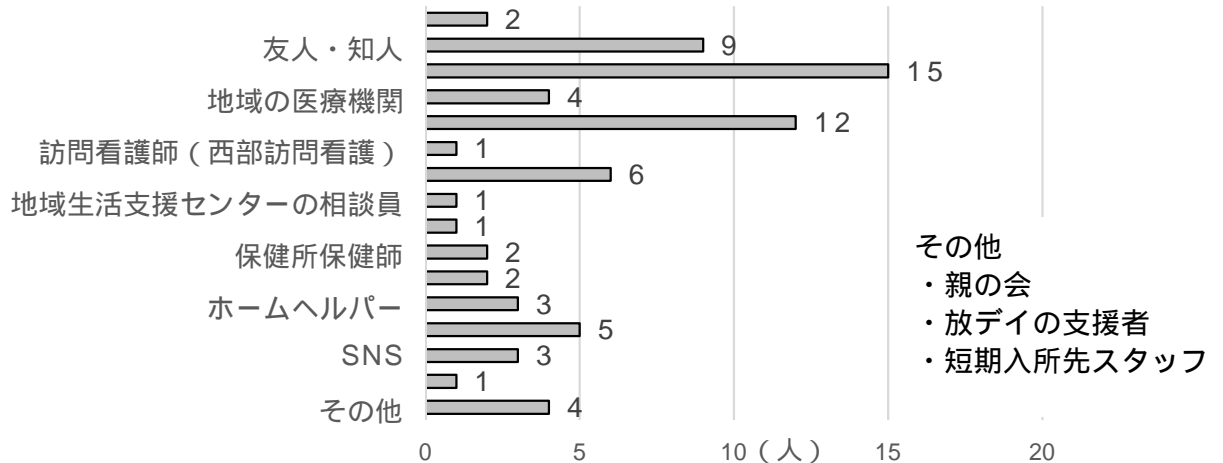


### C. ライフステージごとの状況について

(20) 現在の医ケア児のライフステージ

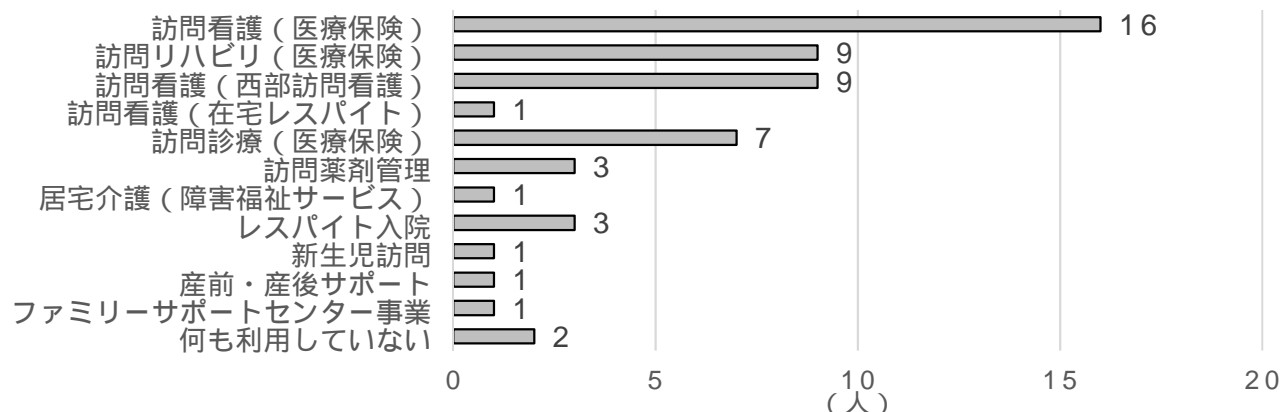


(21) 医療的ケアのことを相談できる相手

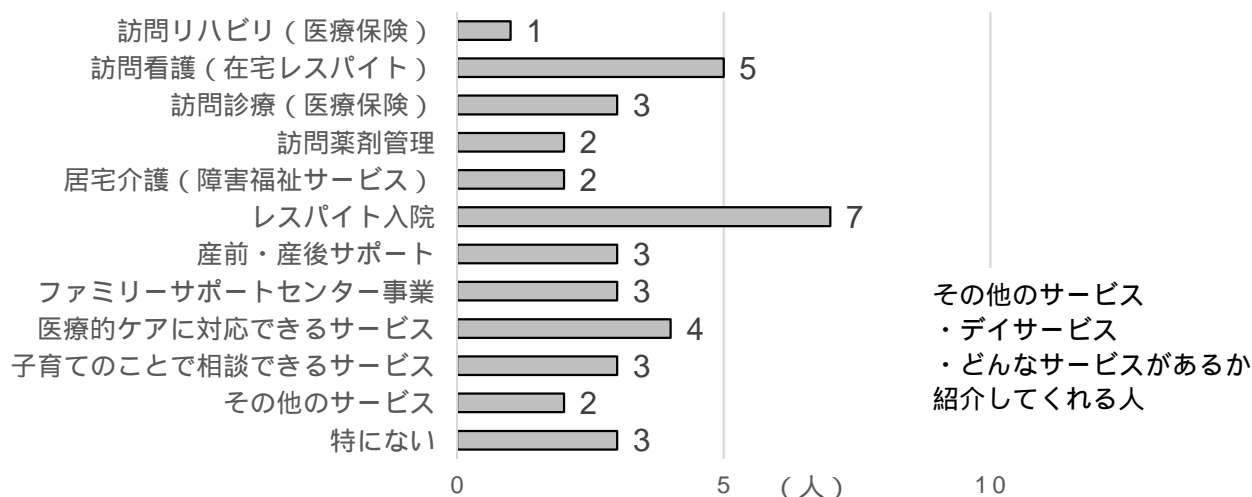


## 在宅移行のとき ・ 初めて医療的ケアが生じ、病院から自宅に退院する時期

(22) 病院から在宅に移行するとき、本人が利用した社会資源(サービス)



(23) 病院から在宅に移行する時に不足していると感じた社会資源(サービス)



(24) 病院から在宅に移行する時に不安に感じたこと

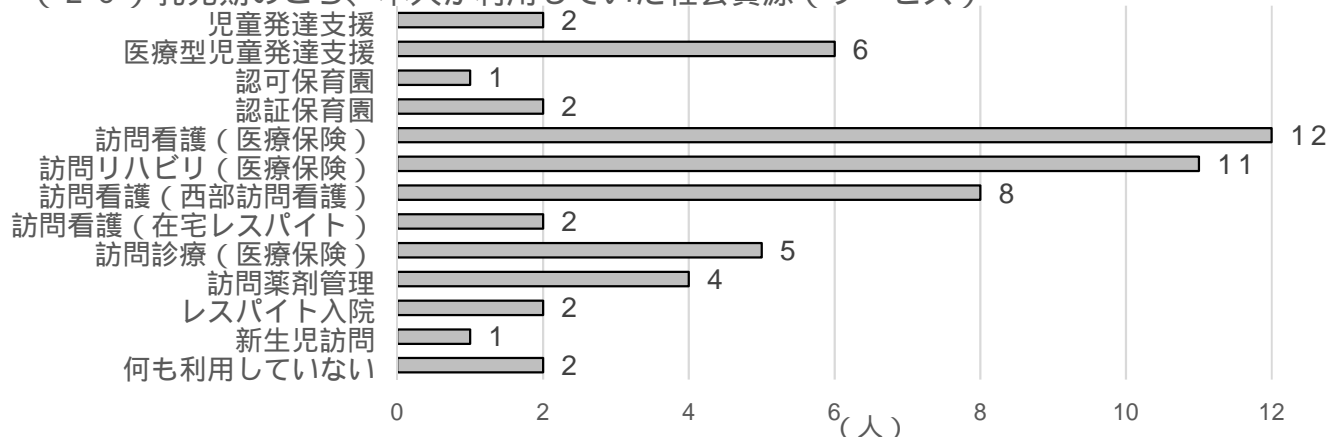
医療的ケアの対応方法、子どもの将来のこと、仕事の継続 等

## 乳児のころ ・ 0歳から2歳ごろまで

(25) 乳児期のころに抱えていた困りごと

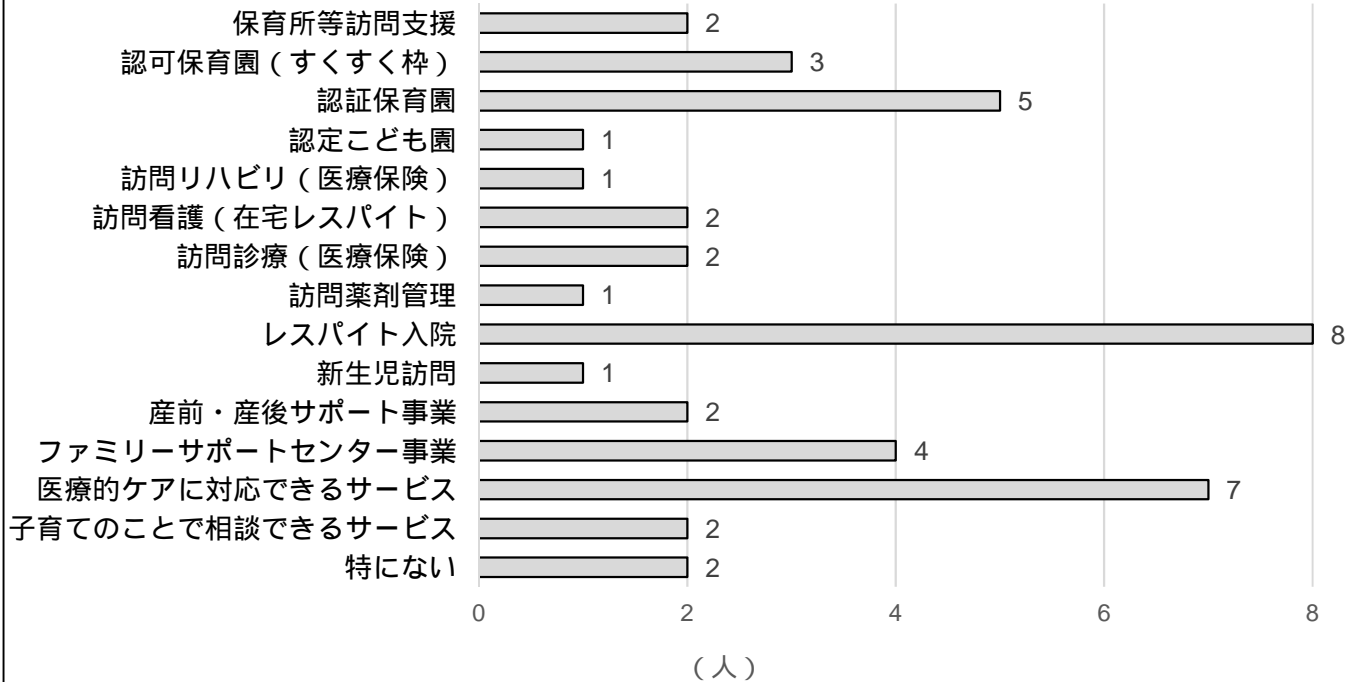
将来について、在宅での生活、兄弟姉妹の子育てとの両立、職場復帰 等

(26) 乳児期のころ、本人が利用していた社会資源(サービス)



(27) 乳児期のころ、社会資源を利用中に生じていた困りごと  
医療的ケア児の受入れ先、相談先 等

(28) 乳児期のころ、不足と感じていた社会資源(サービス)

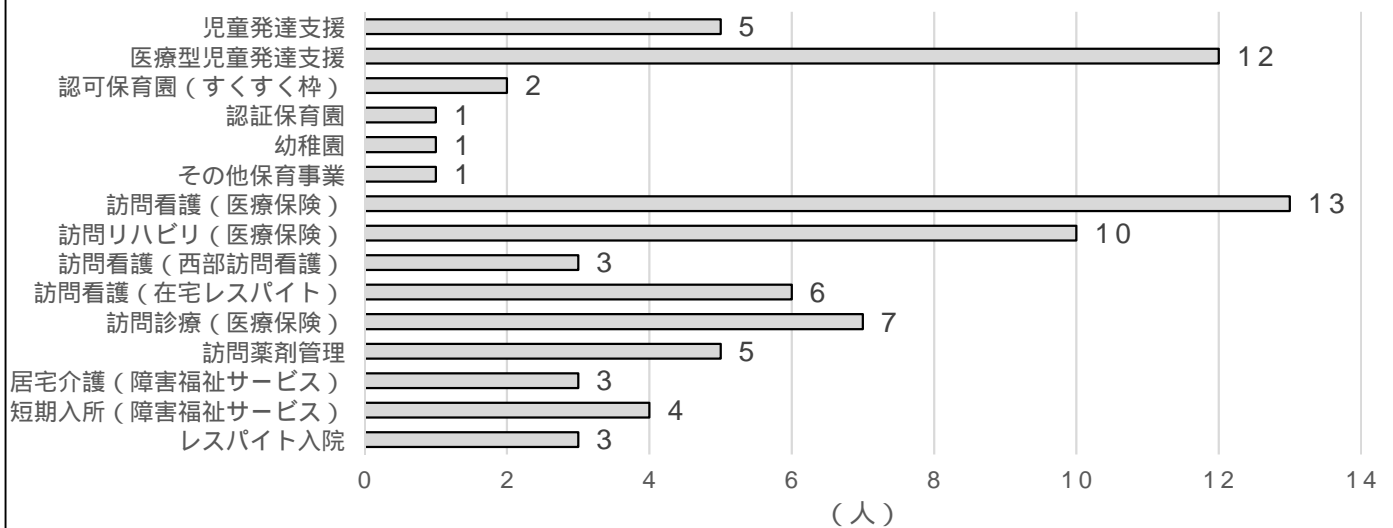


幼児のころ ・ 3歳頃(年少)から小学校入学前(年長)まで

(29) 幼児期のころに抱えていた困りごと

医療的ケア児の受入れ先が少ない、通学できるかが不安、医療的ケアの大変さ 他

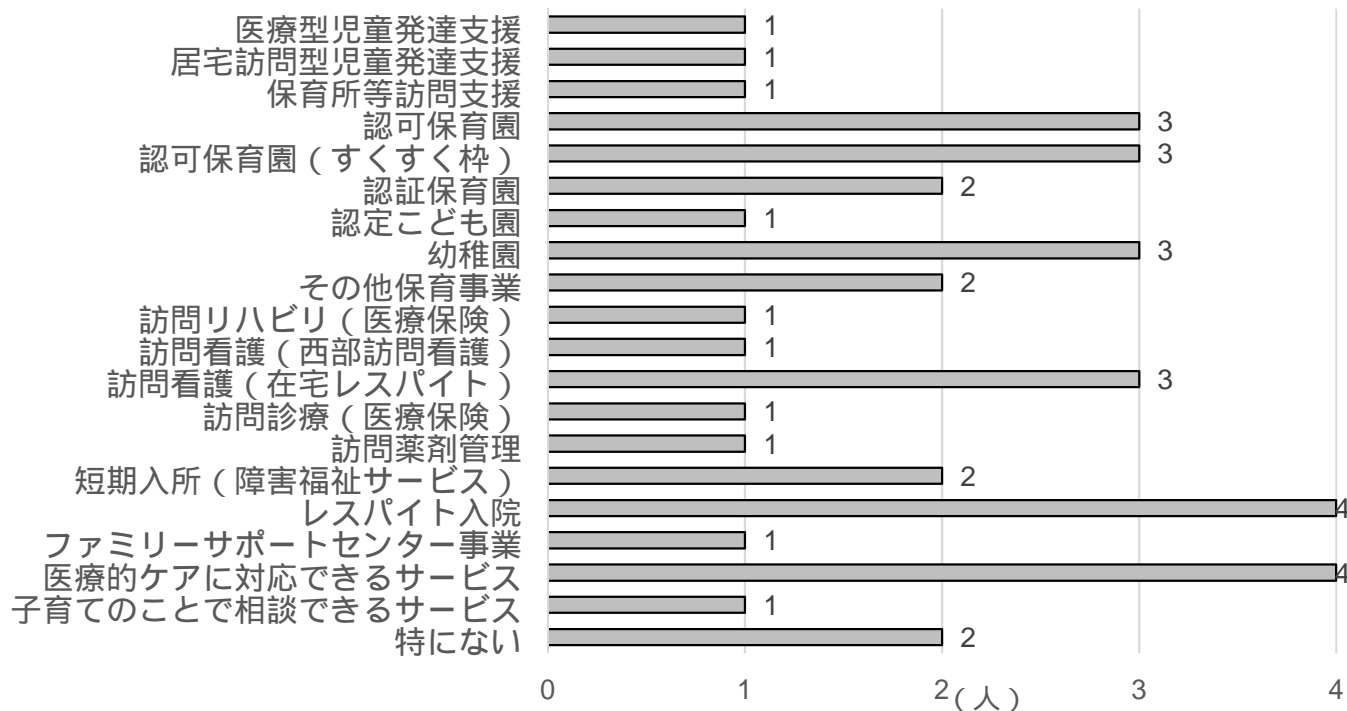
(30) 幼児期のころ、本人が利用していた社会資源(サービス)



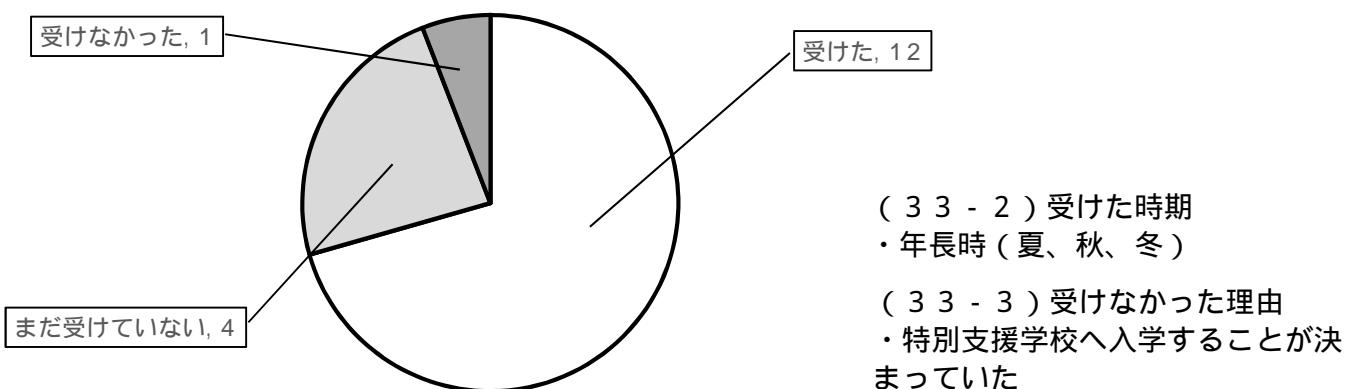
(31) 幼児期のころ、社会資源の利用中に生じている困りごと

母子分離、医療型発達支援、移動支援、在宅レスパイト、短期入所、等

(32) 幼児期のころ、不足していると感じた社会資源(サービス)



(33) 就学相談は受けましたか

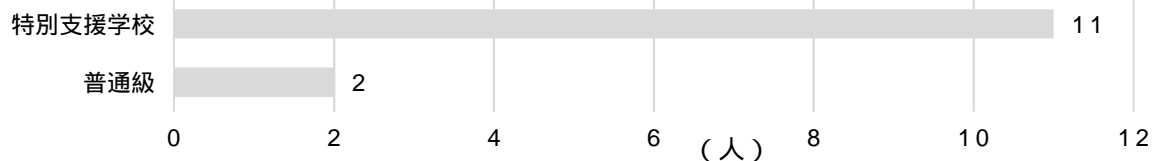


小学生のころ ・小学1年生から小学6年生まで

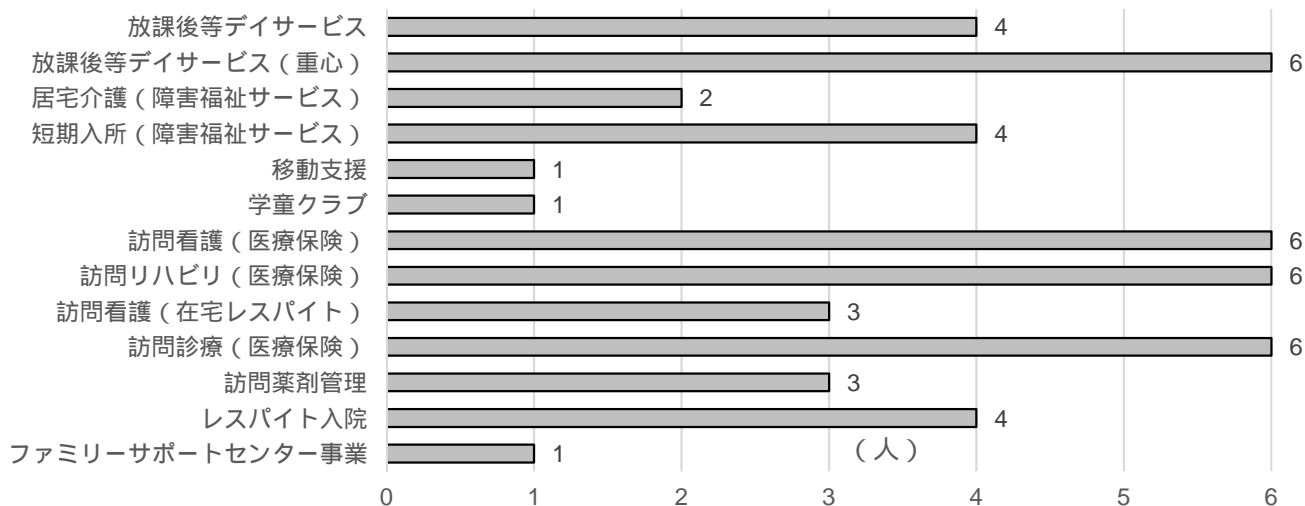
(34) 小学生のころに抱えていた困りごと

母子分離、週5日通学できるか不安、他の子どもとかかわれる時間が少ない 等

(35) 小学校の種別

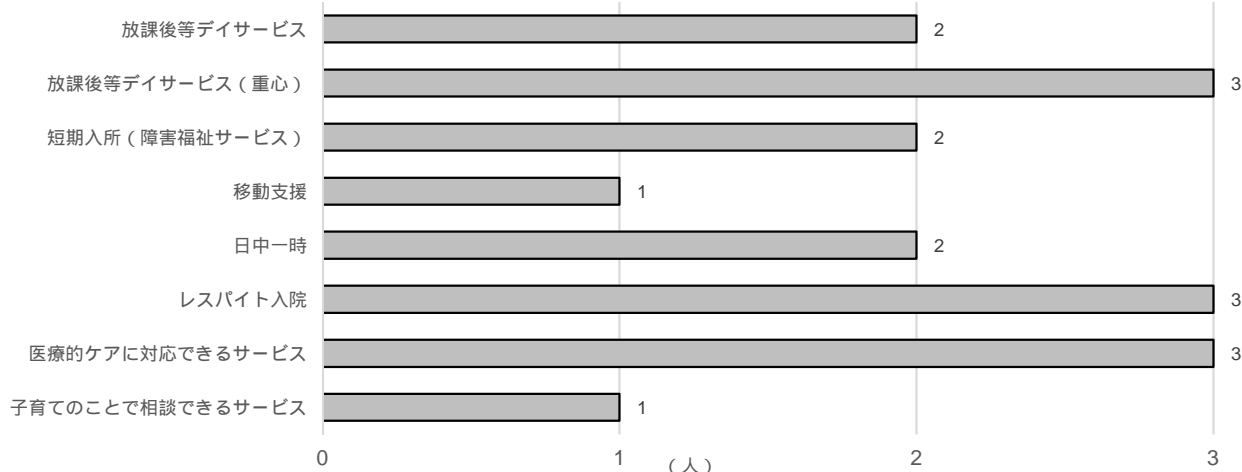


(36) 小学生のころ、本人が利用していた社会資源(サービス)



(37) 小学生のころ、通学中やサービスの利用中に生じていた困りごと  
学校への保護者の送迎や付き添い、夏休み対応 等

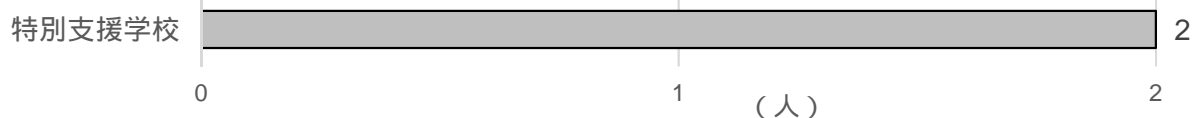
(38) 小学生のころ、不足していると感じた社会資源(サービス)



中学生のころ ~ 中学1年生から中学3年生まで ~

(39) 回答無し

(40) 中学校の種別



(41) 中学生のころに、利用していた社会資源(サービス)

- ・放課後等デイサービス
- ・放課後等デイサービス(重心)
- ・短期入所(障害福祉サービス)
- ・訪問看護(医療保険)
- ・訪問リハビリ(医療保険)
- ・訪問看護(在宅レスパイト)
- ・訪問診療(医療保険)
- ・レスパイト入院
- ・ファミリーサポートセンター事業

( 4 2 ) 中学生のころ、通学中やサービスの利用中に生じていた困りごと  
 駐車場と病院の距離 等

( 4 3 ) 回答無し

高校生 ( 又は中学校卒業 ~ 18 歳頃まで ) のころ

( 4 4 ) 高校生のころに抱えていた困りごと  
 ・ 卒後のことについて、いろいろ不安。

( 4 5 ) 高等学校の種別

特別支援学校

0

( 人 )

1

( 4 6 ) 高校生のころに、利用していた社会資源 ( サービス )  
 ・ 放課後等デイサービス ( 重心 ) ・ 短期入所 ( 障害福祉サービス )  
 ・ 訪問看護 ( 医療保険 ) ・ 訪問リハビリ ( 医療保険 )  
 ・ 訪問看護 ( 在宅レスパイト ) ・ 訪問診療 ( 医療保険 )  
 ・ レスパイト入院

( 4 7 ) 高校生のころ、通学中やサービスの利用中に生じていた困りごと  
 駐車場と病院の距離 等

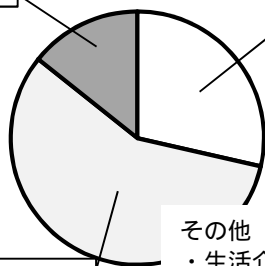
( 4 8 ) 回答無し

高校卒業後 ( 又は 18 歳以降 ) のことについて

( 4 9 ) 高校卒業後の日中活動の  
 イメージ

その他, 1

福祉的就労, 2



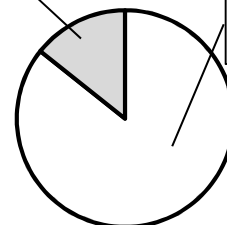
その他  
 ・ 生活介護施設への通所

まだわからない, 4

( 5 0 ) 高校卒業後の居住のイメージ

その他 ( イメージできていない ), 1

在宅 ( 家族と同居 ), 6



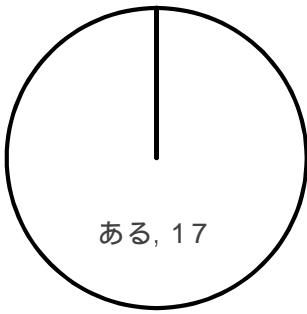
( 5 1 ) 高校卒業後 ( 又は 18 歳以降 ) に必要だと感じる支援  
 施設通所、居場所作り、家族と離れて生活できる場所、家族の休息支援 等

( 5 2 ) 高校卒業後 ( 又は 18 歳以降 ) に不安に思うこと  
 今後の生活、本人にあった就労先、親の高齢化 等



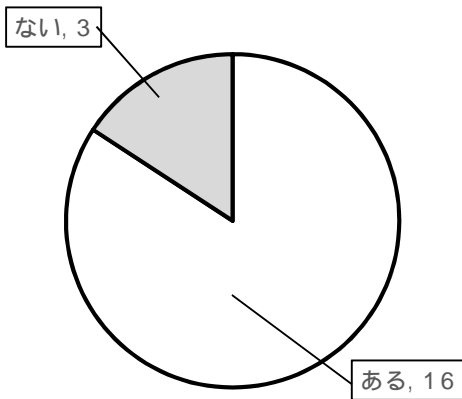
## D.災害時の避難等について

### (53) 災害時に備えて日頃から用意している物品

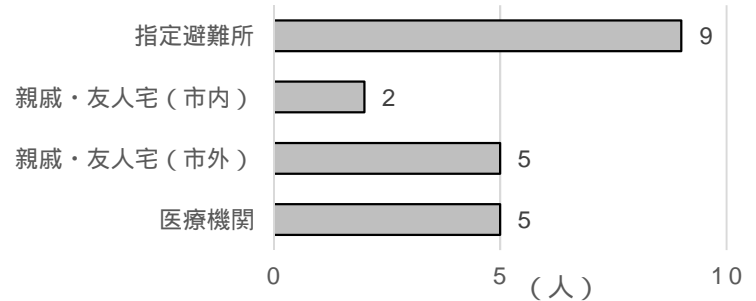


- ・医療ケア用品 ・注入剤 ・薬 ・水 ・導尿カテーテル
- ・清浄綿 ・おむつ等は多め ・吸引機 ・充電(バッテリー)
- ・アルコール綿 ・食糧品等 ・パッド ・おしりふき
- ・発電機 ・蓄電器 ・手袋 ・栄養 ・ベビーフード
- ・ポータブル電源 ・簡易ソーラーパネル ・乾電池
- ・紙コップ ・ラコール

### (54) 地震災害時の避難先



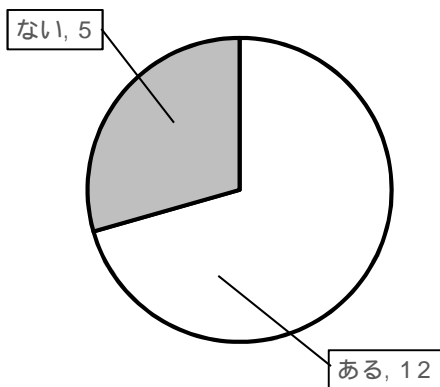
#### (54-2) ある場合の避難場所



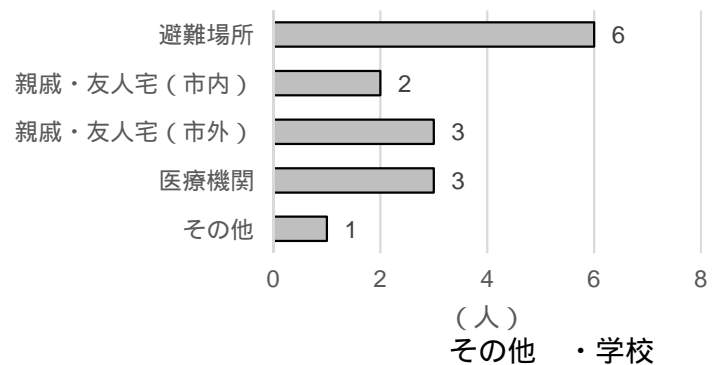
#### 指定避難所内訳

- ・地域の学校、文化センター、武蔵台学園、
- けやきの森学園、中央図書館等

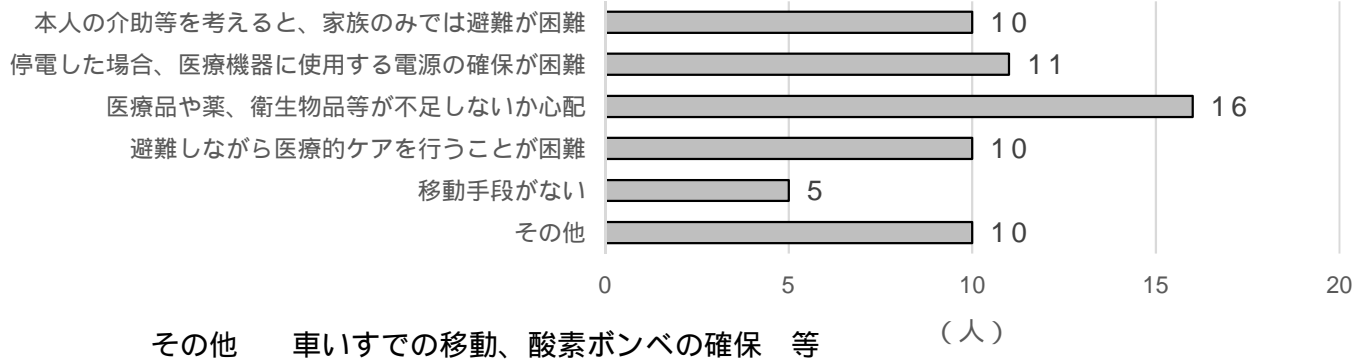
### (55) 台風等風水害時の避難先



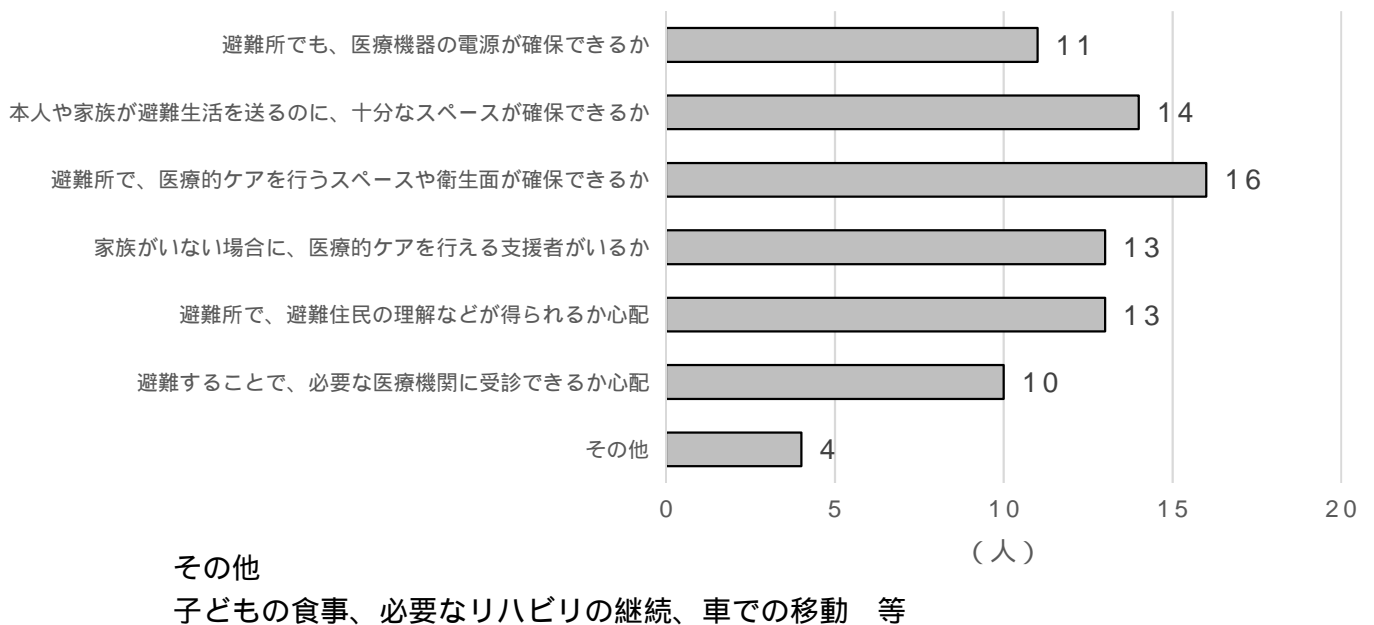
#### (55-2) ある場合の避難場所



### ( 5 6 ) 避難にあたり、困りそうなこと



### ( 5 7 ) 避難所に避難した際に困りそうなこと



### ( 5 8 ) 災害時に不安に思うこと

人手不足、医療的ケアの対応（環境・電源・スペース等）、移動 等